サンコーハードAQ

60分

“ケミカルクリエーター“
三興コロイド化学株式会社
〒481-0045 愛知県北名古屋市中之郷北109
TEL 0568-21-0012　FAX 0568-23-3553

危険		

<<危険有害性情報>>

硬化剤

・飲み込むと有害
・重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
・重篤な眼の損傷
・臓器の障害(肺)

調整剤

・皮膚刺激
・強い眼刺激

サンコーハードAQ－60分は皮膚に触れると刺激性があり放置するとアルカリにより冒されます。取扱い上の注意を守られないと、個人差、付着箇所により違いはありますが、

・皮膚炎を起こし激痛を伴う。
・重度の熱傷を起こす。

などの症状を引き起こします。十分に注意して下さい。

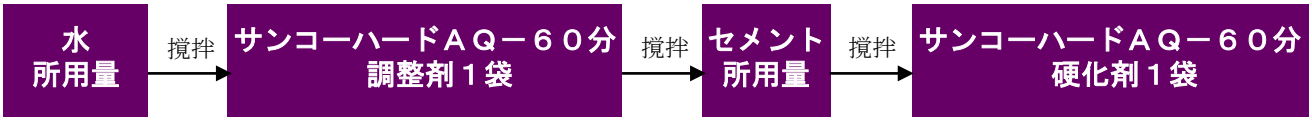
保護眼鏡着用	**保護マスク着用**	**耐アルカリ性手袋着用**

安全データシート（ＳＤＳ）を参考にして下さい。

サンコーハードＡＱ－６０分　使用上の注意

１．調合方法

サンコーハードAQ－60分は1液型の注入剤です。製品は調整剤、硬化剤ともそれぞれ200ℓ分の入目になっております。



① 所用量の水を張り、撹拌しながらサンコーハードAQ－60分調整剤を投入して充分に分散させます。
② 次に所用量のセメントを投入して撹拌、分散させます。
③ 更に撹拌を続けながらサンコーハードAQ－60分硬化剤を投入し、最後に200ℓに調整します。

２．溶解上の注意

①溶解作業の手順として必ず水→サンコーハードAQ－60分調整剤(2.8kg)→セメント→サンコーハードAQ－60分硬化剤(14kg)の順に投入してください。

②硬化剤は低温では溶解性が悪く、またセメント分散液に投入するため溶解状態が判別できません。したがって硬化剤投入後5分程度は溶解時間に当て、なるべく強い撹拌により溶解して下さい。未溶解分が残った場合は廃棄してください。

３．使用上の注意

①ゲルタイム ： ゲルタイムは、調整剤、セメントの分散液に硬化剤を投入した時点から起算しますので、撹拌時間が長くなるとゲルタイムは延長される傾向にあります。

②可使時間 ： サンコーハードAQ－60分を調合した注入液は、2時間前後から流動性を失って硬化を始めますが、撹拌時間、液温などの影響を受け流動性を失う時間が短くなる場合がありますので1時間以内に注入が完了するようにして下さい。

４．取扱い上の注意

① サンコーハードAQ－60分は硬化剤、調整剤共にアルカリ性ですので、耐アルカリ性手袋、保護メガネ、保護マスク、液が滲み込まない保護着衣、ゴム長靴等を着用し、衣服や身体に触れないようにして下さい。特に目等の粘膜面への付着、袖口、首筋、靴の中には十分注意して下さい。取り扱い後は、手洗い、うがい、洗顔を十分行って下さい。

〈応急処置〉

・目に入った場合は、多量の水で15分以上洗浄しできるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
・誤って飲み込んだ場合は、口の中をよく洗浄しコップ1～2杯の水または牛乳を飲ませて下さい。その際無理に吐かせないで下さい。その後直ちに医師の診察を受けて下さい。
・皮膚に付着した場合は、直ぐに多量の水で、ぬめりが完全に取れるまで洗浄して下さい。異常を感じた場合は直ちに医師の診察を受けて下さい。

② サンコーハードAQ－60分の保管、貯蔵に当たりましては、高温多湿とならない場所に保管して下さい。また、水濡れしないように保管して下さい。

サンコーハードAQ－60分

長結型

1．物　性

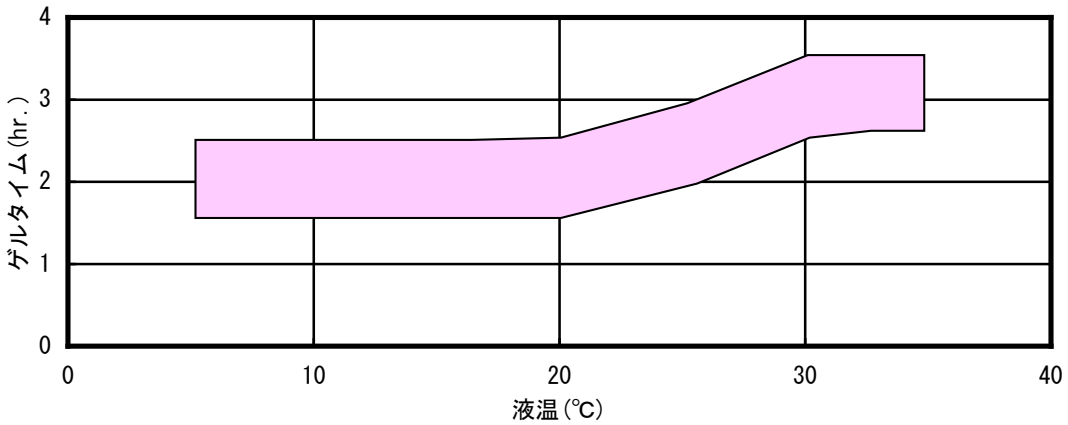
	サンコーハードAQ－60分 調整剤	サンコーハードAQ－60分硬化剤
外　　観	白色微粉末	白色粉末
pH	9.0±0.5(調合水濃度)	12.5±0.5(調合水濃度)
真 比 重	2.7	2.4
溶 解 性	撹拌により乳濁液となる	冷水に可溶
臭　　気	なし	なし

2．配　合

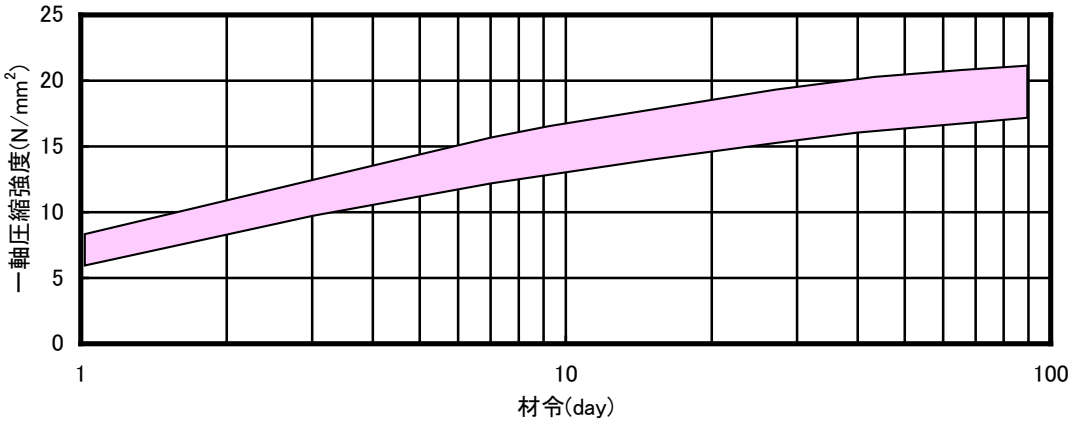
200ℓを基準にしますと次のようになります。なお(　)内は1m³あたりの配合を示します。

200ℓ（1m³＝1000ℓ）			
普通ポルトランドセメント	サンコーハードAQ－60分調整剤	サンコーハードAQ－60分硬化剤	水
175kg（875kg）	2.8kg　（14kg）	14kg　（70kg）	141ℓ（705ℓ）

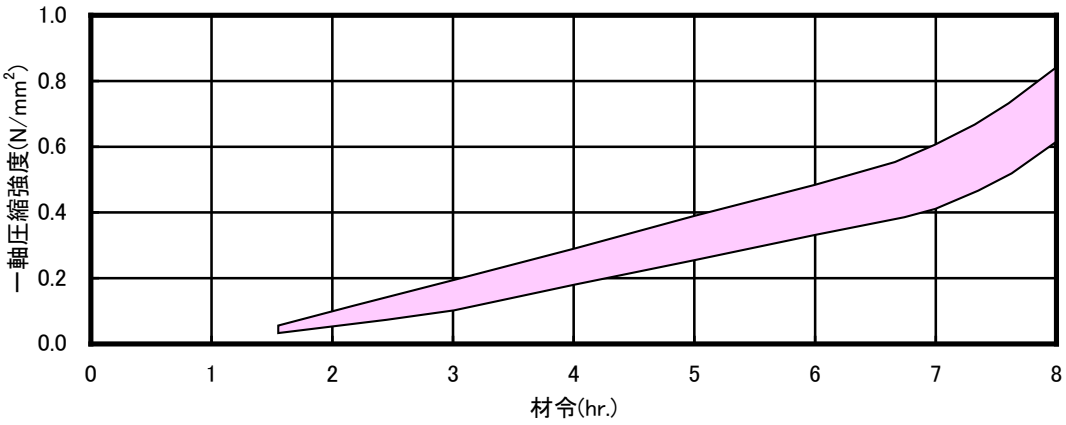
3．液温とゲルタイムの関係



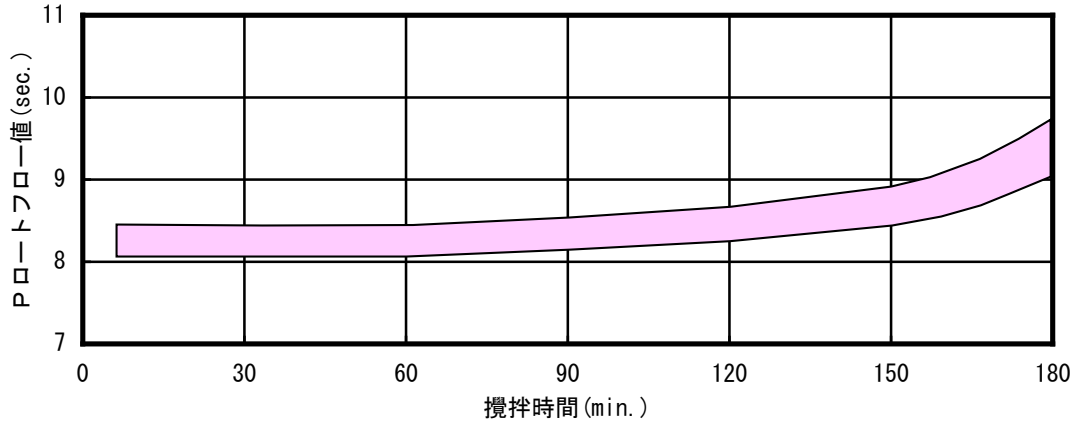
4．ホモゲル一軸圧縮強度(20℃飽和湿気中養生)



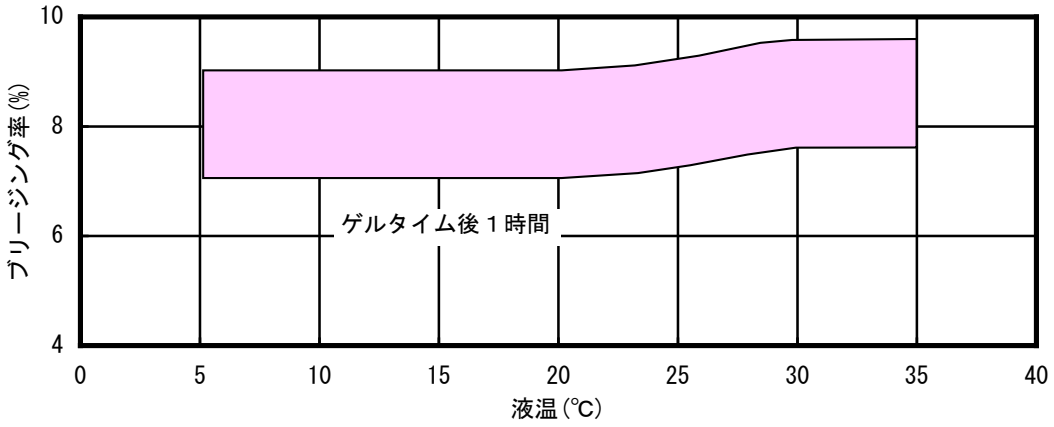
5．ホモゲル短時間一軸圧縮強度(20℃型枠中養生)



6．攪拌時間とＰロートフロー値の関係(液温20℃)



7．液温とブリージング率の関係



8．荷　姿

調整剤　Net2.8kg　ビニール袋入り
硬化剤　Net14kg　紙袋入り

ゲルタイム測定上の注意

サンコーハードAQシリーズ、サンコーハードEHの様な珪酸ナトリウムを用いない非水ガラス系セメントミルクグラウト剤では、珪酸ナトリウム系グラウト剤のようなはっきりしたゲル化点は示しません。従って混合液を攪拌し続けたり、倒立法によるゲルタイム測定時に必要以上に混合すると、 ゲル化し始めた緩いセメントのゲル構造が壊れていわゆる練り殺し状態になり、正常なゲルタイムを示さなくなります。またセメントの銘柄、品質によりゲルタイムはカタログ値と異なる場合があります。

薬液注入剤

水ガラス系溶液型　無機
サンコーポール　PSV シリーズ
サンコーポール　SW80 シリーズ
サンコーポール　SW3A シリーズ
グラード5

水ガラス系溶液型　有機
サンコーポール　PSV シリーズ

水ガラス系懸濁型
サンコーポール　SAM－2
サンコーポール　10－L
サンコーポール　L シリーズ
サンコーポール　ソリッド

非水ガラス系懸濁型
サンコーハード　AQ シリーズ
SELECTOR
SELECTOR　長結タイプ

セメント・コンクリート関連商品

アンカーグラウト材用混和剤
GEL　WHITE

セメント凝結促進剤
サンコーハード　EH

水中不分離剤
凝結促進剤　　:AQUA－MATE
非凝結促進剤　:AQUA－MATE Ⅱ

セメント凝結遅延剤
サンコーノンゲル　No. 200

起泡剤
AIR　PLUS　PM
サンコーネオゾール

消泡剤
サンコーポール　AM

分散剤
サンコー減水剤

その他

粘性土用分散剤
スルーリーⅡ

【 品質管理について 】

当社は1998年に ISO9001（国際品質保証規格）を、薬液注入剤及びコンクリート混和剤の分野に於いて国内で初めて認証取得したことにより、多数のお客様から高い評価をいただいております。

当社では、この認証された品質マネジメントシステムに則り、お客様から信頼される製品を提供させて頂いております。

お 願 い

◎製品カタログをよく読んでからご使用下さい。
◎三興コロイド化学(株)は常に開発、改良に取り組んでおります。
　商品について御意見、御希望が御座いましたら弊社営業部まで御連絡下さい。

SANKO COLLOID CHEMICAL Co.,Ltd.
URL　http://www.sankocc.com
TEL：0568-21-0012　FAX：0568-23-3553

ホームページ　SDS

2023.04